

「がん相談センターこうち」 について

平成23年3月4日

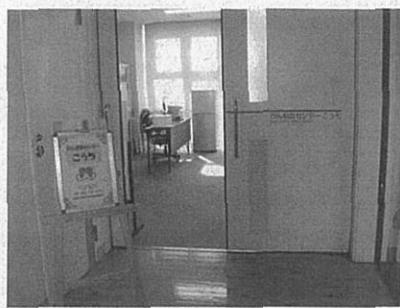
高知県 健康政策部 健康対策課

「がん相談センターこうち」設置までの経緯

- ✿ 高知県がん対策推進条例（平成19年3月）の制定に向けた準備段階
 - ⇒公平で誰もが相談しやすい、拠点病院と連携した相談窓口整備を求める患者会の「声」
 - ⇒相談窓口整備を条例に明記
 - 第7条（がん患者等への支援）
相談窓口の整備等による相談支援の推進
 「がん相談センターこうち」（開設H19.10）
- ✿ その後、平成20年3月 高知県がん対策推進計画を策定
 - 3つの基本方針
 - 1) がんの予防と早期発見・早期治療の推進
 - 2) 高度ながん医療と切れ目のない医療の実現
 - 3) 患者にとってよりよいがん対策の推進
 - 2つの全体目標
 - 1) 10年以内に75歳未満のがん年齢調整死亡率を20%減少
 - 2) がん患者、その家族及び遺族の満足度の向上



2007年10月15日 がん相談センターこうち設立



土佐のあらわら

連載「続く尊ねる」「ない」。
「生命の空」これが現状だ。
別の医師に意見を求めて、患者がいよいよ二オノという方ばかりある。

かに大きな不安を抱が、保険が適用されず
き、「生命」と向かい一時間で料金が一万円
合っているかを痛感しを超えるという。ま
でいる。

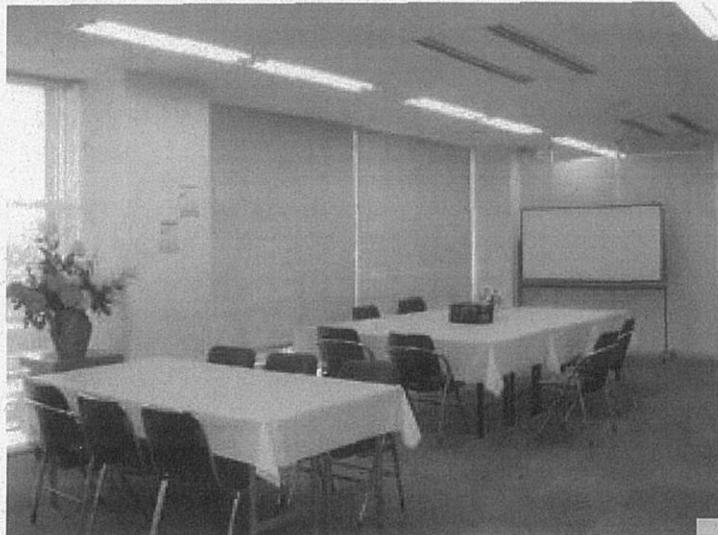
先日、取材の一環で「氣なら」の医師」とい
て、一般的に「この病
県内のがん患者らで相
職する「二喜会」

の定例会を訪れた。
「患者は医師
から説明されても
「ほかに治療法が
あるのでは」と
思つ。その不安を
共有する場が欲し
かった」と安岡祐
莉子会長が設立の趣旨
を説明してくれた。も
ともどもと思つた。
会ではメンバー数十
人が疾患部位別に、
「〇〇病院の△△医師
はしづかの説明してく
れる」などと情報
交換する。たゞこの
場以外「情報交換は？」

(地報部・安岡仁司)

患者が主役

の生存率を公表す
る病院もある。ま
た、県は今月、高
知市内にがん患者
専用の相談窓口を開
く。時代は少しずつ患者中心の医
療へ向かっている
ようになると感じた。ただ、現状では課題も少なく
ない。



2007年10月15日
がん相談センターこうち設立

